

いやしのひととき



千代田日記

～ちよだにっき～

今月のごあいさつ

寒中お見舞い申し上げます。

「相続増税の始まりです」

一月一日から相続税が増税となりました。

相続財産から控除できる基礎控除の額が引き下げられ、最高税率が55%へ拡大します。「資産の半分以上を国に持っていかれる時代」が始まりました。土地に対する税額算定基準である「路線価」は、アベノミクスの影響か、都心部を中心に軒並み上昇中です。不動産をお持ちの方は頭の痛い問題ですね。

これからの相続で問題になるのは2次相続（配偶者が相続した財産をその後子供達が相続すること）だと言われています。せっかく残した資産が原因で「争族」になる事は避けたいですね。

本年も社員一同、金という最高の資産を保有し、継承していくことをお手伝いして参ります。

皆様にとって最高の年になる事をお祈り申し上げます。



ご存知
ですか？

クラシック音楽と言えば子供の頃から、「題名のない音楽会」を見ていました。2008年からは指揮者の佐渡裕氏が司会を務めており、毎回工夫を凝らして楽しめる内容です。

佐渡裕氏はブザンソン国際コンクールでの優勝で一躍スターになり現在は一万人の第九の総指揮者も務めております。

著作『棒を振る人生』 関西人らしくしゃれのきいた題名ですが、恩師バーンスタインから愛されるジャガイモと言われ、自分を磨き続ける原動力になっていると告白しています。思想、環境の異なる人々が多様性を認めつつ一つの音楽を作ることが尊い。彼の音楽に人柄がよく出ています。

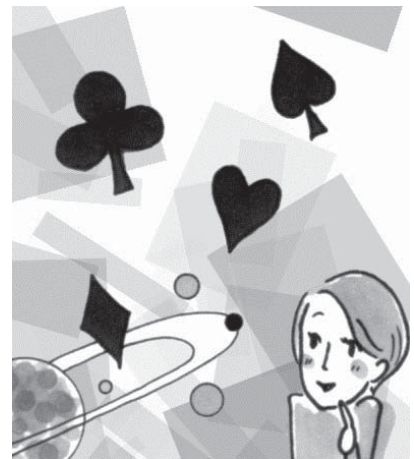


算

トランプと暦の密接な関係

し 足 暮らしの

ゲームの定番として、私たちの身近にあるトランプ。海外の国や地域によっては、その地ならではの地方札もあるのですが、日本で一般的に使われているのは世界標準のカード。そして、実はこのトランプのカードは、暦と密接な関係があるのです。



まず、赤と黒の二つの色……赤は昼を表し、黒は夜を表すものと言われています。赤色のマークが日の出から日の入りまでの昼間、黒色のマークは日の入りから日の出までの夜間を表しています。

また、4種類のマークは春夏秋冬の四つの季節を表しています。クラブは春、ダイヤは夏、ハートは秋、スペードは冬にあたるそうです。

各々が13枚ずつあるのは、四季が各13週ずつあることを指し、全部で52枚となるのは、

1年が52週であることと一致します。つまり、トランプ1組52枚＝1年52週ということなんです。さらに驚きなのは、この52枚の数字を合計すると364、ジョーカーを加えることで365となることです。もうお気づきと思いますが、これは1年の365日と符合します。予備のジョーカー（エキストラジョーカー）を加えれば366年です。

このように、トランプカード全体は暦、中でも太陽の周期（1年）と繋がっているのです。ちょっとした雑学としてトランプ遊びの際に披露すれば、周囲の人を驚かすことができそうですね。

圧力がなければ

ダイヤモンドは生まれない。

—— トーマス・カーライル

トーマス・カーライルは、スコットランド出身のイギリスの歴史家、評論家、文学研究者で、十九世紀・大英帝国ヴィクトリア朝時代を代表する言論人と言われています。代表作は『フランス革命史』『オリバー・クロムウェル』『英雄崇拜論』『衣装哲学』『過去と現在』。

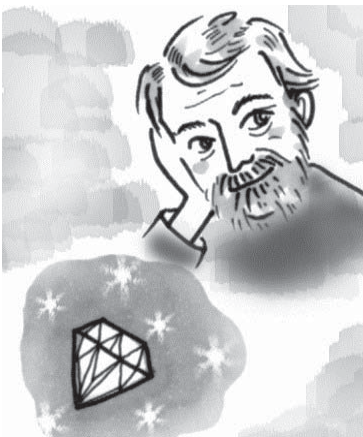
語の「adamas（アダマス）」で、「征服できない」「屈しない」といった意味です。これらの特徴を人の生き方に重ね、あの松下幸之助も、「ダイヤモンドの原石は、磨かなければ光り輝くことはありません」という言葉を残しています。

じ さ と ひ み ご な

『ドイツ文学の研究』でも有名で、文豪ゲーテとは往復書簡をかわしていました。明治・大正期の日本では、夏目漱石や北村透谷、内村鑑三などの知識人に愛読されました。

裏切られたりだまされたり、他人から足を引っ張られたりして人生が思うようにならない時は、この「ダイヤモンド」の在り方を思いだしてみましよう。そして、自分にかかった圧力は、「自分を磨くための原動力」と、とらえてみましょう。

ダイヤモンドの原石は、研磨することで宝石として価値が高まりますが、合わせて、天然で最も硬い物質という性質を持ちます。語源は、ギリシア





「箱根駅伝」創設に尽力した金栗選手の感動エピソード

この箱根駅伝の創設に大きくかわったのが、日本初のオリンピック出場マラソン選手の金栗四三氏でした。

彼には、日本スポーツ史上に残るある感動的な逸話が残っています。

そんな彼の身に劇的な展開が起こったのは、1967年（昭和42年）。75歳の時のことでした。スウェーデンのオリンピック委員会からストックホルムオリンピック開催55周年を記念する式典への招待を受けたのです。

記念式典開催に当たって当時の記録を調べていたオリンピック委員会が、なんと彼を記念式典でゴールさせることにしたのでした。

金栗氏はストックホルムへ赴きます。競技場をゆっくりと走って、場内に用意されたゴールテープを切りました。この時、「日本の金栗、ただいまゴールイン。タイム、54年と8ヶ月6日5時間32分20秒3、これをもって第5回ストックホルムオリンピック大会の全日程を終了します」との、感動的なアナウンスが流れたのです。この記録は、今もオリンピック史上最も遅いマ

ラソン記録として残っています。彼はゴール後に「長い道のりでした。この間に孫が5人できました」とスピーチしました。

金栗四三氏の功績を記念して、現在、各地のマラソンや駅伝の大会に、彼の名を冠した賞が創設されています。箱根駅伝においても、2004年（平成16年）より最優秀選手に対して「金栗四三杯」が贈呈されています。

彼が残した言葉に「体力、気力、努力」とあります。その魂は時を越え、熱戦を繰り広げる今の駅伝選手たちにも受け継がれているのです。

「箱根駅伝」は、毎年一月二〜三日に行われる大学対抗の駅伝大会。主催は、関東学生陸上競技連盟で、正式名称は「東京箱根間往復大学駅伝競走」です。テレビ局が恒例のスポーツイベントとして完全生中継を始めた1987年以降、正月の風物詩として世間の注目度が上がり、選手やコーチを始め、大学当局やOB等の関係者に至るまで、この大会が男子大学駅伝の最高峰であるという意識が高まってきました。そのため、全国の有力高校生ランナーの多くは箱根駅伝を目指すようになっていきます。

金栗四三選手は、1911年（明治44年）、翌年に開催されるストックホルムオリンピックに向けたマラソンの予選会に出場。マラソン足袋で当時の世界記録を27分も縮める大記録を出し、日本人初のオリンピック選手となりました。

しかし、本大会では日射病で倒れ、行方不明扱いにされてしまったのです。金栗選手は、日本の期待を一心に背負いながらそれでも走りきれなかったことで、深い自責の念に駆られたと言います。それでも、その後の50年間、日本のマラソンの発展のために尽くし続けました。



心得の教科書

冬場の心づなは「コート・ハンガー」のイマナー

寒い冬はコートやブーツ
は手放せませんが、脱いだ時
の状態がその人の品位を物
語ります。人の迷惑にならな
いよう、その扱い方に気を配
ることが必要です。

最近はどうな場所でも
コートを着たまま入ること
が日常化しています。しかし
本来は、建物の中に入る前に
脱いで、手に持って訪問する
のがマナー。脱いたらハン
ガーに掛けてロッカーや
コート掛けにしまいます。

個人のお宅を訪問した時
は、ハンガーなどは先方から
「エッジ」と言われてから使
います。掛ける際は、襟や袖
が裏返ったり曲がったりし
ないよう、形を整えること。
だらっとならないよう、一番
上のボタンを含め、2ヶ所く

らいのボタンを締
めます。

訪問先に掛ける場所がな
い場合は、裏を出してたたみ
ましょう。袖はひっくり返さ
ず、身ごろの裏地を出すよう
にたたみます。書類などの上
に放置するような置き方は
せず、机の下や空いている席
に置きます。椅子に浅く腰掛
け、背もたれとおしりの間に
置いてよいでしょう。背も
たれに掛けておく場合は、床
につかないよう注意しま
しょう。



★同じ意味の漢字は？★

A～Eの●に、ア～オの中から同じ意味の漢字を選び、
二字の熟語を作りましょう。

- | | |
|--------|-------|
| A : ●喜 | ア : 猟 |
| B : ●現 | イ : 歓 |
| C : 獲● | ウ : 得 |
| D : 狩● | エ : 表 |

【Aーイ：歓喜】よい出来事が起こつた時の大きな喜びをあらわす。

【Bーエ：表現】自分の感情や思想・意志などを形として残したり、態度や言語で示したりすること。

【Cーウ：獲得】何かを得る行為。特別な努力によって得たことを指す場合も。

【Dーア：狩猟】食料、またはスポーツのために動物を捕まえること。主に野生の動物が対象となる。